

MB I 同期近況

■13 期同期会開催



加島 敏幸（第13期）

2017年10月25日、昨年と同様、赤坂の都市センターホテル「梅林」にて、1年ぶりの再会でした。天候不順でしたが、日本の製造業における問題の露出など、いつものように話題は尽きず、予定の3時間はあっという間に過ぎました。「元気でいたら」という条件付きで、来年も同じ場所で同期会を実施することに決定しました（2018年10月24日(水)12時より）。



13期同期会（2017年10月25日）

以下は、出席者の近況です。順不同、文責は加島ですが飲んでいたので間違いはご容赦ください。

今も現役、NTT 関連インハウス・システム会社を経営。このごろ昼に飲む機会が増えた。二人の娘さんは其々ANA と JAL のキャビンアテンダントを経て5人のお孫さんがいらっしゃる。家族割で世界各国旅行し放題とか。（杉本廸雄さん）

活字に接するようになっている。転勤先がサウジ、アメリカと変わり子供の人生も変わってしまった。いろいろなご縁もあり、同期の若村さんにもお世話になった。バイオリニストの娘さんのマネージメントをしているが音楽の世界にも派閥があって大変とか。（佐藤秀夫さん）

損保ジャパンを退社後、再保険会社に入り、今も自分の会社で保険関係の仕事続ける。日本の地震、火山の噴火リスクなど、ヘッジが難しいものもある。ヨットの趣味は続いている。先日の台風で江の島はやられたが、しっかり対策をしたので自分たちの艇は無事とか。(鵜飼恵さん)

現在フルートを習っている、トロンボーンに続く楽器の習得中。心肺機能を強くし身体に良い。同時に断捨離を進めており資料をスキャンし、アナログデータの取り込みをして物を減らそうとしていたが途中でPCがクラッシュした。大ショック。(坂口賢司さん)

毎年孫との二人旅をしている。今年は京都。若村さんに案内してもらって奈良の箸墓古墳にも行った。K.イシグロがノーベル文学賞をとったが、イギリスのブッカー賞受賞作品のレベルが高いので集中的に読んでいる。投資の方はみんなうまく行って儲かっている。(小坂橋洗夫さん)

最年長組の一人(S14 生まれ)。血糖値が高く医者から手を付けられないと言われ色々な病院に行ったが結局良くなった。ただ、最近良く「死ぬ」ということがどの様なものなのだろうかと考える。小泉進次郎が着ていて話題となった「スカジャン」は昔から知っている。(宮崎洋太郎さん)

今回話題となった部品の「サイレントチェンジ」の話ショックだった。グローバルな生産体制の中で日本でも免れられないリスク。千年に一度あるリスクへの対応にも金を使わねば。息子さんはJALの機長。息子夫婦が共稼ぎなので、孫の送迎に忙しい。(橋本武夫さん)

名誉顧問になり漸く毎日の出勤から開放された。現在出勤は週に2、3日程度。外務省との縁で毎年インドに行っている。7億人の子供を小学校に行かせることがテーマだ。(渡部賢一さん)

大学からの延長でボート(エイト)を漕いでスロベニアで開かれたシニアの世界大会に参加した。事前に十カ月もかけて準備をしたが、本レース中進路妨害で失格となり、すっきりしていない。シニアは86才のレベルまでありまだやる。(平田省三さん)

ノーベル賞を受賞したイシグロの小説「日の名残り」を読んでいる。まずは映画を見たほうが分かりやすいかも知れない。イギリスは住んでみたら随分と違った。パーティーに行った後、後片付けをしたらやり方が違い叱られた。水洗いをしないで洗剤で落とすだけ。(松原祥五さん)

何もやっていない。ただ生きている。朝、新聞を二紙読み、昼、図書館に行って、夜、風呂に入って十時に寝る。ただゴルフはやっている。去年は40回、今年には既に40回を超えた。たぶん50回にはなるだろう(結構やっているジャン!=皆)。(嶋崎収さん)

退職後も元得意先との付き合いが続いており、週に一回は銀座あたりでゴチになっている。娘がダンス教室をしており、妻が太極拳の先生をしているので、スポーツは週に3、4回、加えて俳句、三味線、中国語の勉強も始めた。「プレバト」も見ている。(有路三千雄さん)

今年には良いことなかった、2月に義兄が亡くなり、7月には我が家の愛猫も五歳で病死した。夏には転んで鼻の頭をアスファルトでこすり皮が剥げ、5日前にPCが止まってしまった。これからさらに悪いことが起きないように気を付ける。(加島敏幸)

☆☆☆

■22期：国立演芸場で落語鑑賞（2018年6月1日）



木下 正治（第22期）

今回の同期会では、中村さんの発案で国立演芸場の6月上席公演を鑑賞し、その後、都市センターホールの梅林で懇親会を行いました。

国立演芸場では落語真打が金原亭馬生の「王子の狐」で、さすがに中々聞かせる話芸でした。都市センターホールの近くに、平河天満宮があり始めて訪れました。

参加者は中村、平井、松井、木下の4名でした。秋はもっと大勢でやりましょう。



国立演芸場



都市センターホール「梅林」



平河天満宮

☆☆☆

■29 期同期会報告



ニツ木 英則（第29期）

定例の MBI サロンに便乗させていただく形（以前にも実施）で 29 期の同期会を開催しました。6 月 6 日の幹事会で同窓会会長はお役御免となること、e-Crossroads 最終号の件もあり、お声掛けしました。参加者は、写真で、前列 29 期（敬称略）左から、藤川、ニツ木、村松、戸澤、高田、高橋篤哉、稲沢、堀内です。後列はサロンにご出席の、左から 7 期中村さん、マロミさん、11 期宇尾さん、23 期平松さんです。



MBI29 期同期会@MBI サロン)

関東での同期会は 2016 年 12 月 17 日以来の 1 年半ぶりとなりました。（関西では昨年ファミリーイベント前日にやり 5 人集まりました。）集まると話に花が咲き、あっという間の 3 時間余でした。中でも、高橋篤哉さんの第 2 種電気工事士の免許取得のお話、村松さんの総合館長のお話が興味深かったので、e-Crossroads への寄稿をお願いしました。それとご欠席でしたが、山内さんに長期のフランスの旅のお話も寄稿をお願いしました。私自身、元々アルコールがダメで加えて難聴により、すっかり宴が苦手になったことで、次回の同期会について諮り、相談の結果、10 月 4 日（木）16 時～（遠方の方もその日に帰れるように）、ステラハウスと決まりました。毎年 10 月の第 1 木曜日を定例会にしようというものです。幹事を堀内さんをお願いしました。今回は本来の MBI サロンご出席の中村さん、宇尾さんにご理解いただき、特に平松さんにはすっかりお世話になりました。改めて御礼申し上げます。

☆☆☆

■30 期同期会報告



大保 純生（第 30 期）

MBI30 期の同期会は毎年 11 月に開催しています。毎回同じ場所で開催しており、井手さんの紹介で、品川の大衆酒場の 2 階を貸し切りにし、毎年 MBI 研修時代等の話題で盛り上がっています。昨年は 11 月 17 日（金）に開催され、関東地区中心に 11 名が参加しました。

2 階の和室を貸し切りにしているので、他のお客さんを気にすることなく、また大きな声で議論できないような話題（？）も含め、毎年大爆笑の時間を楽しんでいます。

今年の同期会は、引退し鳥取の倉吉で隠居している新田さん（元三菱自動車）を訪ね、 MBI Round 30 in 倉吉 を 1 泊で開催する予定です。私が幹事をしていますが、個性豊かなメンバーですので、どのようなセッションになるのか少し心配です。



[前列左から：玉村稔、魚住修、山中哲夫、上松一雄、
、後列左から：押田政男、福原賢一、大野彰得、内村慎一郎、大保純生、刈部直也、井手康彦]

☆ ☆ ☆